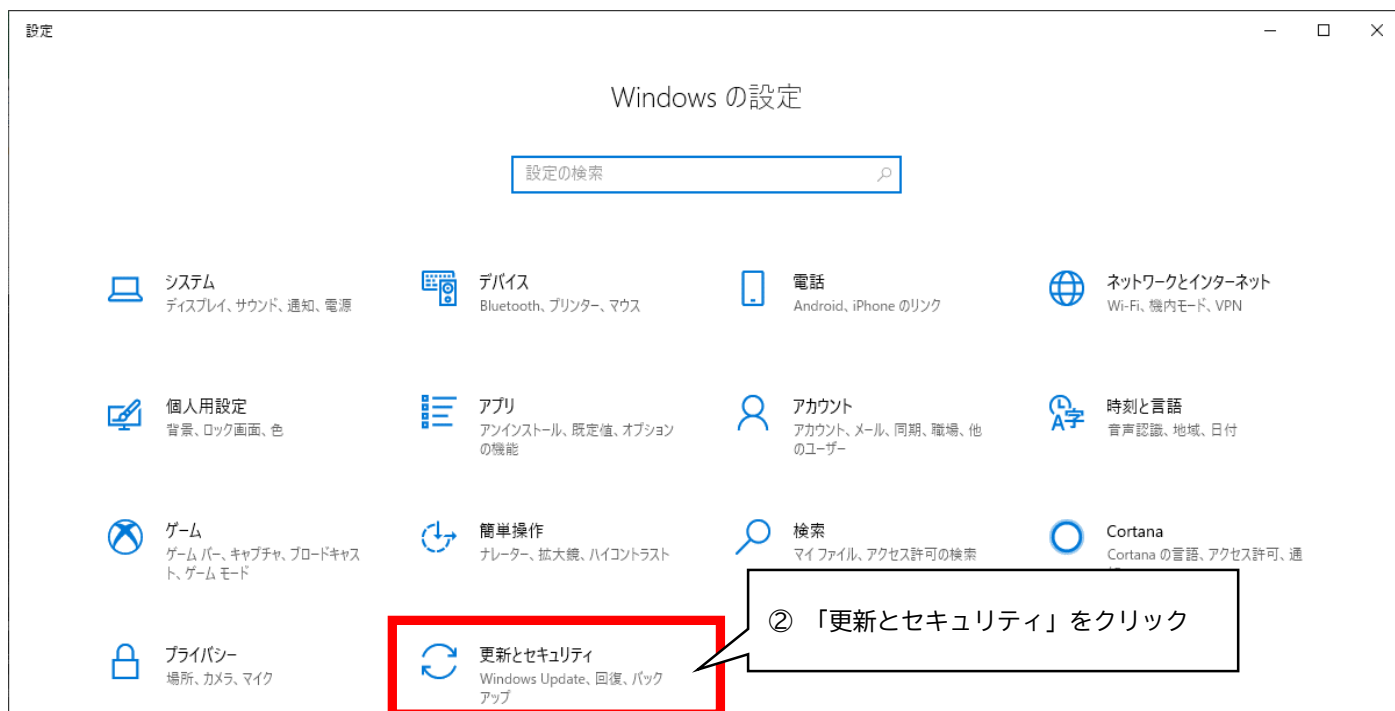
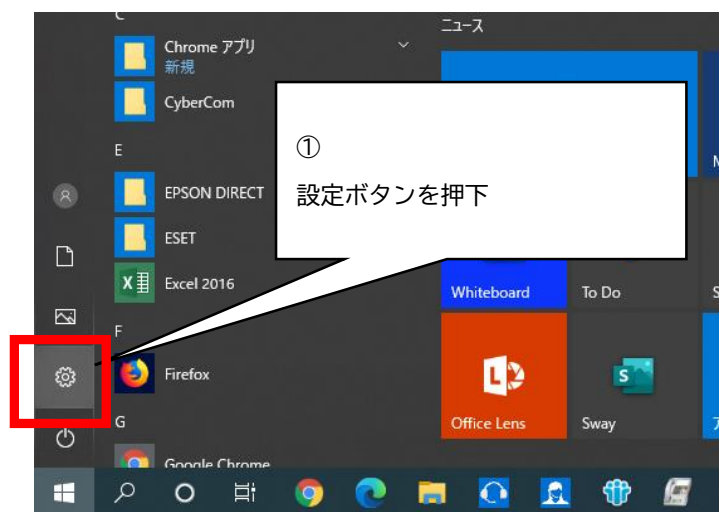
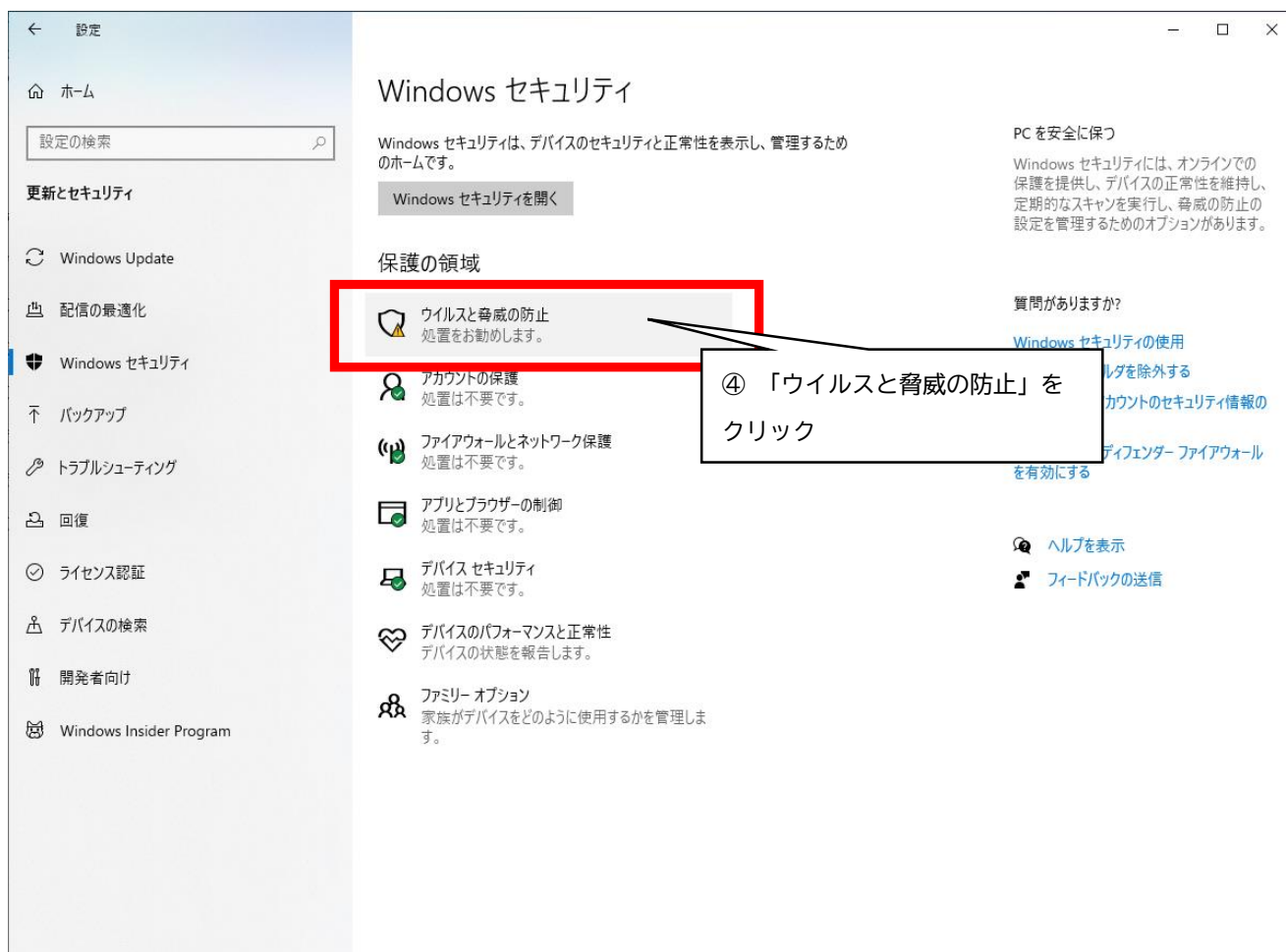
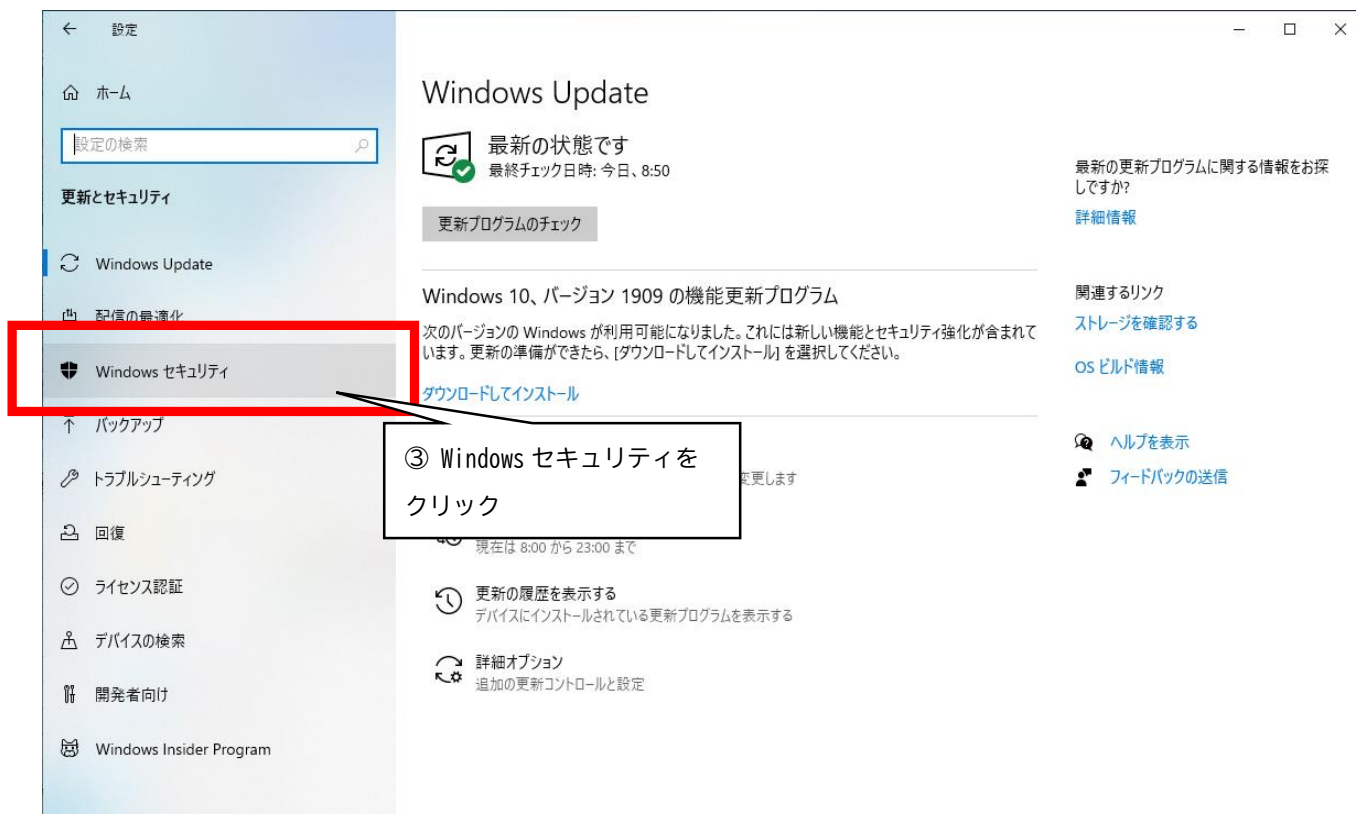


Windows Defender (ウィンドウズ ディフェンダー) の解除手順

Windows Defender のセキュリティソフトの解除手順 (ウィンドウズ ディフェンダー)

- ① スタートメニューを左クリック → 設定ボタン → Windows の設定
- ② 更新とセキュリティ をクリック
- ③ Windows セキュリティをクリック
- ④ ウイルスと脅威の防止 をクリック
- ⑤ 設定の管理 をクリック
- ⑥ リアルタイム保護をオフ





Windows セキュリティ

ウイルスと脅威の防止

脅威からデバイスを保護します。

現在の脅威

現在の脅威はありません。
最後に実行したスキャン: 2020/10/15 16:05 (クイック スキャン)
0 個の脅威が見つかりました。
スキャンの継続時間 1 分 19 秒
17249 ファイルがスキャンされました。

クイック スキャン

スキャンのオプション
許可された脅威
保護の履歴

ウイルスと脅威の防止の設定

操作は不要です。

設定の管理

⑤ 「設定の管理」をクリック

Windows コミュニティのビデオ
ウイルスと脅威の防止に関する詳細

質問がありますか?
ヘルプを表示

現在の保護機能のプロバイダーは?
プロバイダーの管理

Windows セキュリティの機能向上に協力
フィードバックの送信

ウイルスと脅威の防止の更新

セキュリティ インテリジェンスは最新の状態です。
前回の更新: 2020/10/20 8:51

Windows セキュリティ

ウイルスと脅威の防止の設定

Windows Defender ウイルス対策のウイルスと脅威の防止の設定を表示し、更新します。

リアルタイム保護

マルウェアを特定し、デバイスでインストールまたは実行をしばらくオフにすると、自動的にオンに戻ります。

オン

⑥ リアルタイム保護をオフにします。

クラウド提供の保護

クラウド上の最新の保護データにアクセスして、より強固で迅速な保護を実現します。
サンプルの自動送信をオンにしている場合、効果的です。

オン

サンプルの自動送信

潜在的な脅威から自分と他のユーザーを保護するために、Microsoft にサンプル ファイルを送信します。Microsoft が必要とするファイルに個人情報が含まれている可能性がある場合は、メッセージが表示されます。

オン

サンプルを手動で送信する

改ざん防止

重要なセキュリティ機能が他のユーザーによって改ざんされないようにします。

※ バージョンアップ完了後は、リアルタイム保護をオンに戻してください。

以上